

～超音波孔壁測定～

深層杭施工における品質管理

杭基礎は構造物・建造物を支える土台であり、確実な品質管理が重要です。しかし、施工後の出来上がり形状及び杭体の品質を制度よく検査することが困難です。施工品質が直接目視で確認できない杭基礎工へ、**超音波測定**で品質管理の信頼性を高めることを提案します。

～適用範囲～

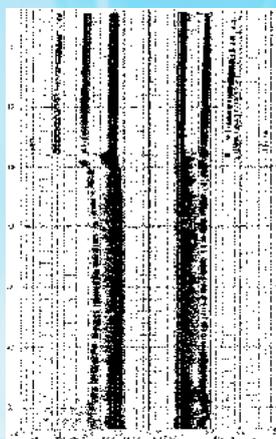
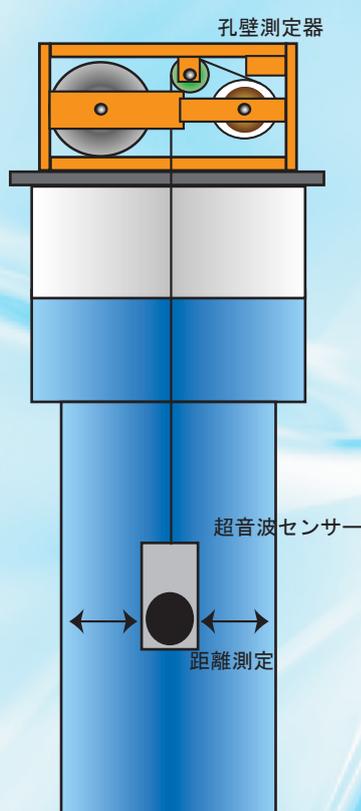
- ◆ 杭径の測定
- ◆ 孔の鉛直度測定
- ◆ 拡底部直径の計測



測定装置

超音波を使った測定で安全・確実な品質管理

先端スライムが厚く堆積している場合や非常に高密度の泥水が存在している場合は、測定できない場合があります。その際は安定液の置換処理や沈下を待つ必要があります。



測定結果サンプル

※この時点での調整で記録に出なければ泥水安定の為に暫く時間経過を待つ。

孔内に水がないと測定できません。安定液等使用していない工法の場合孔内を水で浸す必要があります。



測定状況



孔壁測定作業フロー

一問い合わせ先

日本テクニクス株式会社

〒870-0155 大分県大分市高城南町 12-6
 TEL : 097-594-4433 FAX : 097-594-4448
 URL : <http://nkt.jpn.com/> Mail : info@nkt.jpn.com